

2019.10.26.saturday

向日市ふるさと創生推進部 企画広報課



## &lt;マネジメントコース第3回&gt;

## ラウンドテーブルディスカッション「観光を仕事に」



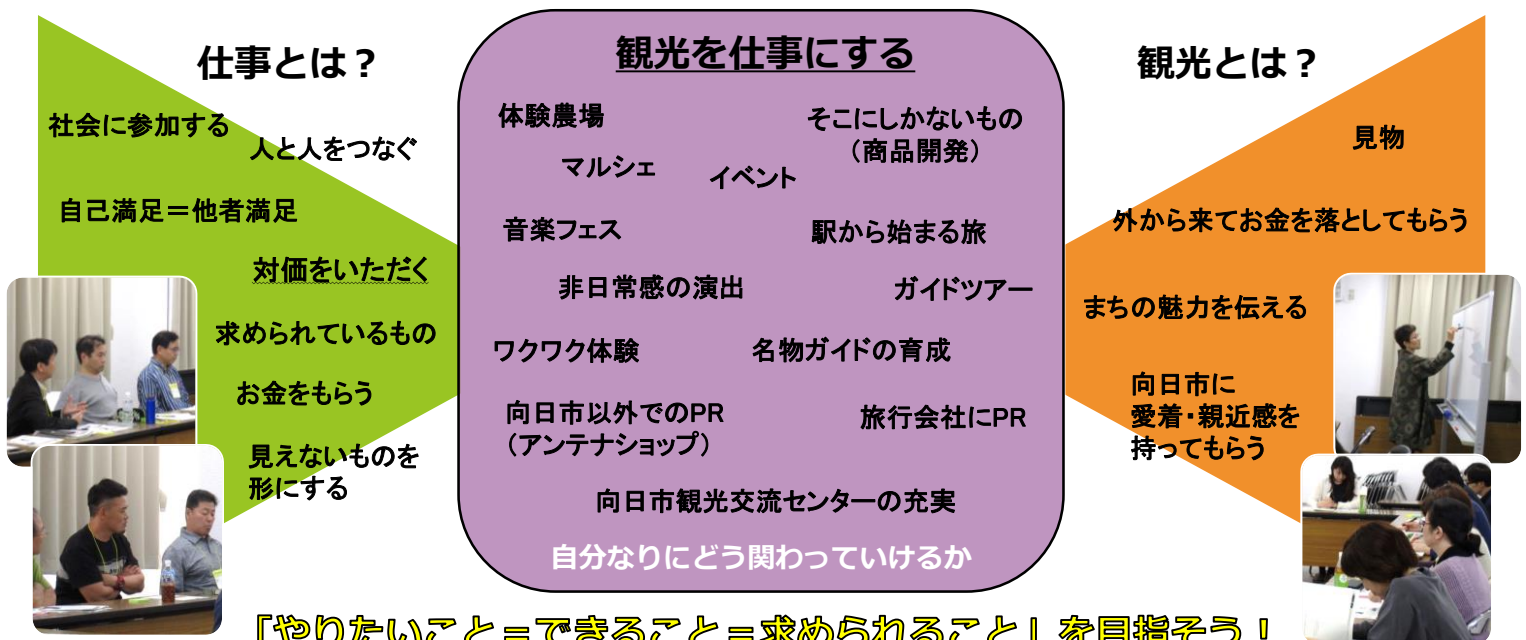
10月28日(土)に開催したマネジメントコース第3回目は、これまでの事例紹介や富田林市への視察を通じて考えていただいた「観光を仕事にする」ことについて、講師の船井さんをお交えてみんなで輪になり、意見を出し合いました。

「仕事とは」「観光とは」を考えながら、12月の発表会に向けて「自分ならこんなことができる」「これまでの講座でこんなことを考えてきた」ということを受講者の皆さんに発表していただきました。



## 仕事って？ 観光って？ 自分なりの付加価値を考える

そもそも「仕事」とはいったいどういうものなのでしょうか？ 受講者の皆さんからさまざまな意見が出てきましたが、その中でキーワードとなるのが「対価」。仕事をするということは対価をいただけるだけの成果を生み出すことが必要となります。観光を仕事にするために自分なりにどう関わっていけるのかを、参加者ひとりひとりが考え、意見を出し合いました。



仕事として観光に取り組むためには、対価を得られるだけの持続可能な価値を相手に提供することが重要です。

「向日市でしか体験できないこと」「自分だけが与えられること」は他との差別化を図ることができ、自分の強みとなり

ます。まずは、向日市のことを知る、そして自分が与えられる価値を知り、それを高めることが大切だと感じました。

今後、アイデアを実現していくためには、いつ、どこで、だれをターゲットに、どうやって、どれぐらいの費用(価格)で

など、より詳細に内容を考えていく必要があります。

そういったことや向日市観光交流センターのオープンをふまえながら、12月の発表会でいろんなアイデアが出てくるのを楽しみにしています。